

抗HIV薬配置医療機関連絡窓口一覧

(血液・体液曝露等発生後のHIV感染防止体制整備マニュアル)

京都府健康福祉部健康対策課

平成30年8月

目 次

ページ	医療機関の名称	所在地
1	京都大学医学部附属病院	京都市左京区
2	京都府立医科大学附属病院	京都市上京区
3	京都市立病院	京都市中京区
4	京都第一赤十字病院	京都市東山区
5	国立病院機構京都医療センター	京都市伏見区
6	済生会京都府病院	長岡京市
7	京都きづ川病院	城陽市
8	京都山城総合医療センター	木津川市
9	京都中部総合医療センター	南丹市
10	市立福知山市民病院	福知山市
11	国立病院機構舞鶴医療センター	舞鶴市
12	京都府立医科大学附属北部医療センター	与謝野町

連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都大学医学部附属病院

所在地 京都市左京区聖護院川原町54 代表 075-751-3111 交通手段 市バス「熊野神社前」
京阪電車 神宮丸太町駅

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日】075-751-4420

血液内科(高折晃史、白川康太郎、外来診療棟2G受付)

【夜間・休日】075-366-7550

血液内科(血液内科当直医、積貞棟3階病棟)

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】外来診療棟2階、2G血液内科受付窓口

【夜間・休日】外来診療棟1階、時間外受付窓口

3 診察・処方 of 担当部署について

【平日】血液内科(高折晃史、白川康太郎)

【夜間・休日】血液内科(血液内科当直医)

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都府立医科大学附属病院

所在地 京都市上京区河原町通 代表 075-251-5111
広小路上る梶井町465

交通手段 市バス「府立医大病院前」駅

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日】075-251-5645
救急医療科(13番窓口)

【夜間・休日】075-251-5645
救急医療科(13番窓口)

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】中央診療棟1階 救急医療科、13番窓口

【夜間・休日】中央診療棟1階 救急医療科、13番窓口

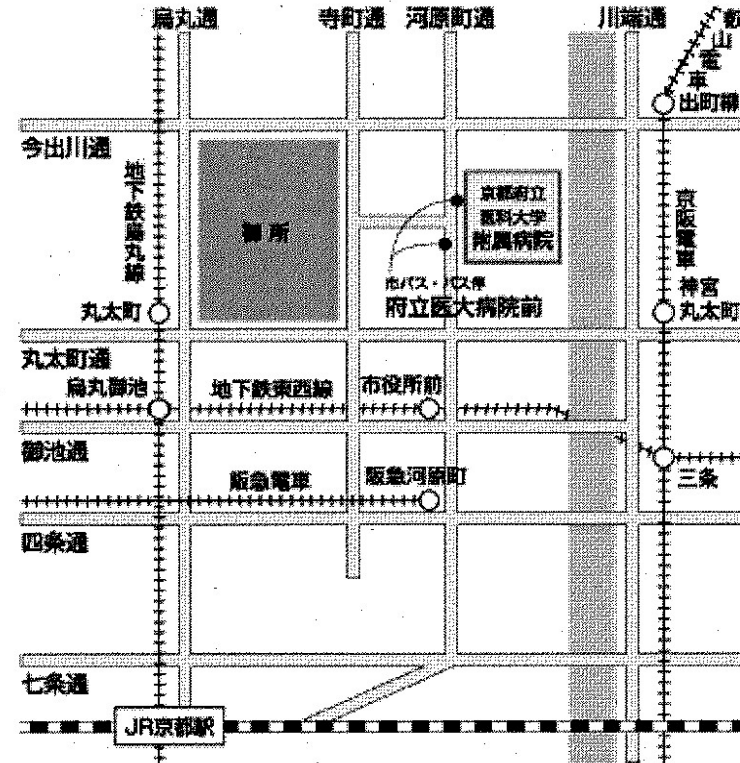
3 診察・処方担当部署について

【平日】感染症科

【夜間・休日】救急医療科

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。



※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)

連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都市立病院

所在地 京都市中京区壬生東高田町1-2

代表 075-311-5311

交通手段 市バス「市立病院前」「西大路五条」
阪急「西院」 南へ徒歩15分

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日】075-311-5311
薬剤科(村田 龍宣)

【夜間・休日】075-311-5311
薬剤科(日直又は当直者)

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】本館1階 1番 窓口
【夜間・休日】本館1階 11番 救急薬局
※夜間・休日は、分与のみの対応となります。

3 診察・処方を担当部署について

【平日】感染症科(担当医師)
【夜間・休日】対応できません。

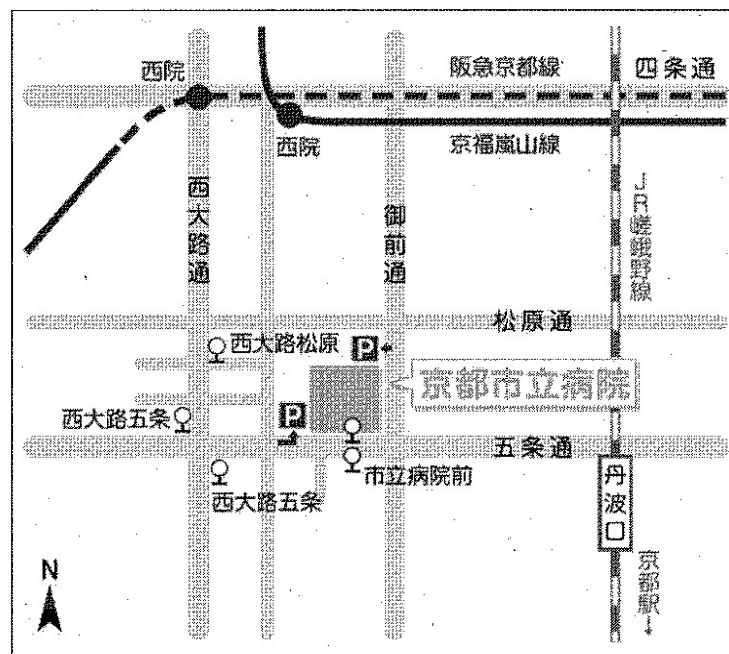
※夜間・休日は、分与のみの対応となります。

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都第一赤十字病院

所在地 京都市東山区本町15-749

代表 075-561-1121

交通手段

市バス202、207、208系統
「東福寺」バス停で下車
JR奈良線、京阪電鉄
「東福寺」駅下車、徒歩約5分

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日】075-561-1121(代)

薬剤部(柏原 陽平)

【夜間・休日】075-561-4961(代)

薬剤部(当直)

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】AB棟地下1階、薬剤窓口

【夜間・休日】AB棟地下1階、薬剤窓口

3 診察・処方担当部署について

【平日】〇〇〇科(担当者名)

【夜間・休日】〇〇〇科(担当者名)

当院は診察は行えません。
薬の提供のみいたします。

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)

連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

国立病院機構 京都医療センター

所在地 京都市伏見区深草向畑町1-1 代表 075-641-9161

交通手段 京阪本線藤森駅
JR奈良線JR藤森駅

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日】075-641-9161(代表)
企画課 専門職(赤井)

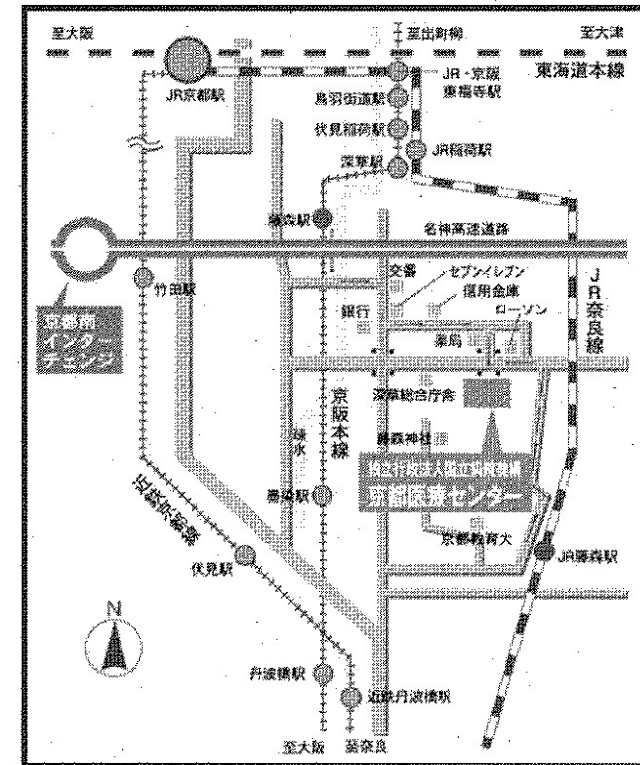
【夜間・休日】対応不可

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】1階外来ホール 1番窓口

3 診察・処方担当部署について

【平日】呼吸器内科(金井 医師)



※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)

済生会京都府病院

所在地 長岡京市今里南平尾8

代表 075-955-0111

交通手段

阪急長岡天神駅からバスで5分
JR長岡京駅からバスで10分

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日】075-955-0111(代)

総合受付(青木 香 (不在時:小泉))

【夜間・休日】075-955-0111(代)

救急受付

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】総合受付

【夜間・休日】救急受付

3 診察・処方を担当部署について

【平日】内科(中嶋俊彰 名誉院長)

【夜間・休日】内科(担当医)

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都きづ川病院

所在地 城陽市平川西六反26-1 **代表** 中野 博美 **交通手段** 近鉄京都線「久津川駅」下車 徒歩 西へ約20分

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【 平 日 】 0774-54-1111(代表)
医事課(高澤 豊)

【夜間・休日】 未対応

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【 平 日 】 1階 受付窓口
【夜間・休日】 未対応

3 診察・処方担当部署について

【 平 日 】 消化器内科(丸山恭平・辻和宏) 【夜間・休日】 未対応

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



京都山城総合医療センター

所在地 木津川市木津駅前1丁目27番地

代表 0774-72-0235

交通手段 奈良交通バス JR木津駅前下車
JR奈良・学研都市・関西本線木津駅

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日】0774-72-0235(代)

担当:地域医療連携室(松田辰基)

(薬剤分与のみの時は、薬剤部(今田繁夫))

【夜間・休日】0774-72-0235(代)

担当:救急受付窓口(夜間・休日事務担当者)

(薬剤分与のみの時は、薬剤部(夜間・休日担当薬剤師))

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】初診受付、1番窓口

【夜間・休日】救急受付窓口

3 診察・処方担当部署について

【平日】(火・金)内科(新井正弘)、(月・水・木)小児科(加納原)

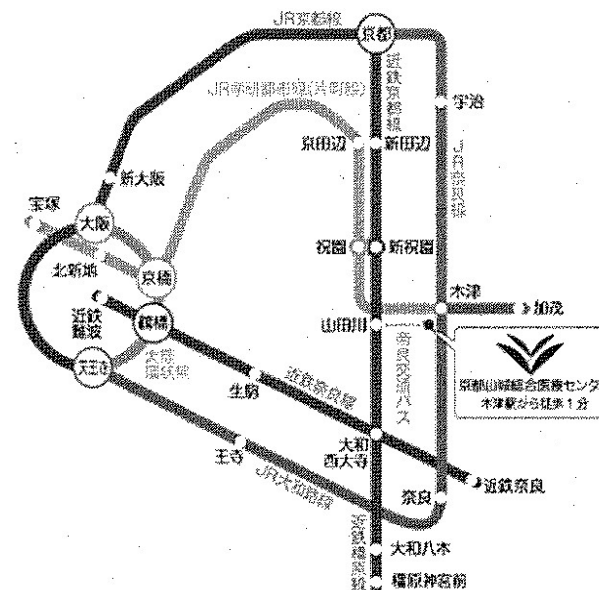
【夜間・休日】救急室(夜間・休日担当医)

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



京都中部総合医療センター

所在地 : 京都府南丹市八木町八木上野25

代表 : 0771-42-2510

交通手段 : JR嵯峨野線「八木駅」より徒歩5分

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先

【平日】0771-42-2510(代)

感染管理認定看護師 上田 多加子

【夜間・休日】0771-42-2510(代)

病院日当直が担当者に取り次ぎいたしますので、
「HIV針刺し事故です」とお伝えください。

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】本館診療棟 総合受付

【夜間・休日】本館診療棟 総合受付

3 診察・処方担当部署について

【平日】肝臓内科 部長 光吉 博則

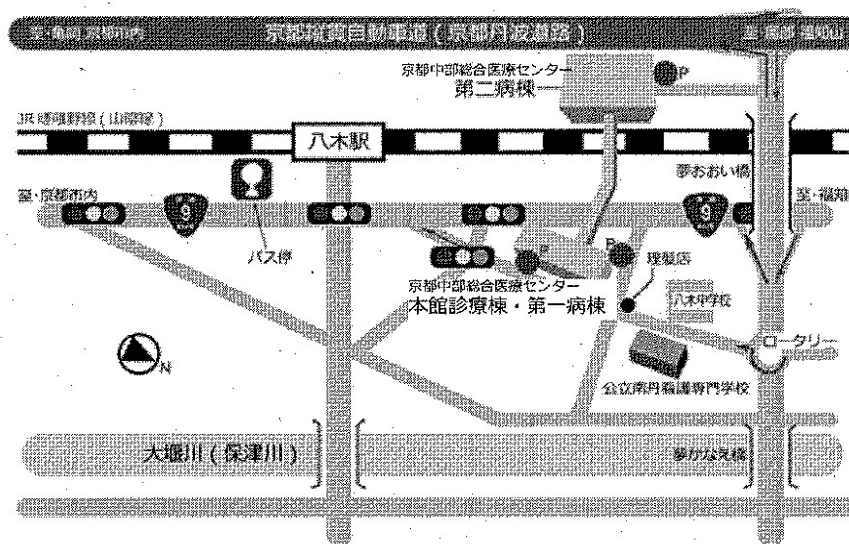
【夜間・休日】内科当直医

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

市立福知山市民病院

所在地 福知山市厚中町231

代表 0773-22-2101

交通手段

JR福知山駅

京都丹後鉄道 福知山市民病院口駅

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日】 0773-22-2101

電話交換

※救急外来を呼び出してください。

【夜間・休日】 0773-22-2101

事務当直

※救急外来を呼び出してください。

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】 救命救急センター受付

【夜間・休日】 救命救急センター受付

3 診察・処方を担当部署について

【平日】 医師(ICT) 薬剤部 (院内処方)

【夜間・休日】 医師(ICT) 薬剤部 (院内処方)

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター

所在地 舞鶴市字行永2410番地

代表 0773-62-2680

交通手段

JR東舞鶴駅

京都交通バス舞鶴医療センター前

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日】0773-62-2680

医事部門(内線338)

【夜間・休日】0773-62-2680

休日夜間受付

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】外来診療棟1階 初再診受付

【夜間・休日】外来診療棟1階 休日夜間受付

3 診察・処方担当部署について

【平日】内科

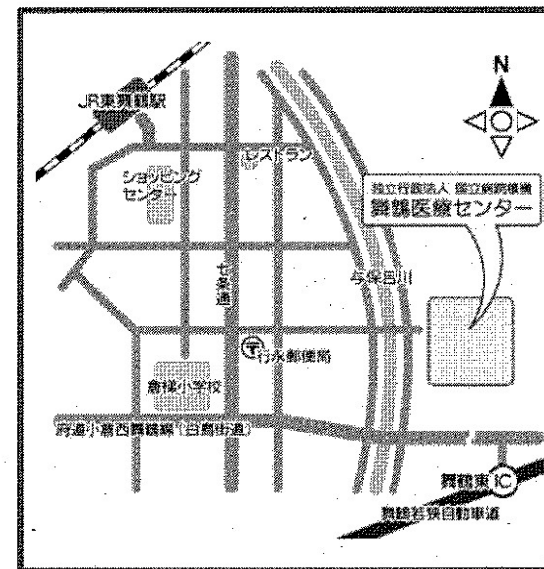
【夜間・休日】当直医師

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)



連絡時には、まず「HIV曝露発生後の感染防止対応の依頼です。」とお伝えください。

京都府立医科大学附属北部医療センター

所在地 与謝郡与謝野町男山481 **代表** 0772-46-3371

交通手段 丹海バス「与謝の海病院」下車

1 来院の前に、以下の窓口へ連絡してください。

連絡先【平日】0772-46-3371(代)
医事課 (医事課長)

【夜間・休日】0772-46-3371(代)
救急室 (当直医)

※事務当直室に繋がりますので、「救急室の当直医を呼び出してください。」と伝えてください。

2 来院時は、以下の窓口にお越しください。

【平日】 外来受付
【夜間・休日】 救急・夜間受付

3 診察・処方を担当部署について

【平日】 救急室 (担当医師)
【夜間・休日】 救急室 (担当医師)

4 診察後の連絡について

診察後は、担当医から、曝露が発生した施設の担当者へ診察・処方の完了について連絡をします。

※抗HIV薬の予防服用については、健康保険の給付の対象ではありませんが、感染の危険に対し有効であると認められる場合は労災保険の給付の対象となります。

※処方薬は初回分のみとなります。(土日祝日及びその前日は、平日専門医に受診できるまでの期間分の処方を原則とします。)

